

**「第2期八尾市教育大綱(素案)」についての
市民意見提出制度(パブリックコメント)の実施結果と市の考え方について**

「第2期八尾市教育大綱」を策定するにあたり、八尾市市民参画と協働のまちづくり基本条例第12条の規定に基づき、検討途中の素案を公表し、市民意見提出制度(パブリックコメント)を実施いたしましたので、その結果と提出された市民意見に対する市の考え方を公表します。
ご提出いただいたご意見等は原文の内容を基本としつつ、趣旨を損なわないように要約しています。

(1)意見募集期間

令和3年1月15日(金)～2月15日(月)

(2)提出方法、提出人数及び意見の数

提出方法	提出人数(人)	意見件数(件)
直接持参		
電子メール		
ファックス	12	12
郵便		
合計	12	12

「第2次八尾市教育大綱」素案についての市民意見提出制度(パブリックコメント)の実施結果と市の考え方について

番号	頁	項目	意見の要約	市の考え方	素案修正有無
1. 第2期八尾市教育大綱の策定にあたって					
2. 第2期八尾市教育大綱の基本理念					
1	2	(2) 各種計画の考えも踏まえた第2期八尾市教育大綱の基本理念	<p>八尾で生まれることを前提・限定とすることなく、1行目の「八尾で生まれ」を「八尾で育ち」に、2行目の「子どもを産み」を「子どもを育ち」としてはどうですか。</p> <p>全体によくまとまっていると感じます。ご苦勞に感謝します。最後の部分でも良いので、世界的なテーマ、目標となっている、SDGsや自然・環境問題を教育の柱とする表現があれば素晴らしいと思います。</p>	<p>ご提案の1点目についてですが、八尾で生まれる方のみを前提としている考え方ではなく、八尾を愛する想いが次世代に受け継がれるという好循環が生まれることで、八尾の成長を皆でつないでいきたいとの思いを込めた記載としています。すべての市民が八尾に愛着を持っていただけるよう、魅力あふれる八尾へ成長させていきたいとの考えのもと、八尾で生まれて大人になっていくという一人の人の成長を意識した記載とさせていただきます。</p> <p>ご提案の2点目についてですが、国においても、平成28年(2016年)に「持続可能な開発目標(SDGs)実施指針」が策定されるなど、これまで成長一辺倒であった社会の価値観に対して、持続可能性という考え方が重要視されるようになっていきます。本市としまして、ご提案の通り、世界的なテーマとなっている、SDGsの考え方や環境問題や自然を大切にす豊かな心の育成が大切であると考えておりますことから、下記のとおり修正いたします。</p> <p>P. 3「未来を担う子どもたちの育成」内の8行目を、「SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」、「誰一人取り残されない」という理念も踏まえた持続可能な社会の一」へ修正するとともに、</p> <p>P. 4「確かな学力と豊かな心の育成」内の10行目を、「自然・環境を大切にす」へ修正します。</p>	あり
3. 第2期八尾市教育大綱8つの方針					
2	3	未来を担う子どもたちの育成	<p>Society5.0時代の記載について、(新しい社会のあり方を考えましょう 求められている新しい社会システム 等の)市民が見て、誰もがわかりやすいように注釈を入れるなどしてほしいです。</p>	<p>・下記の「Society5.0」の用語解説を、本文枠外に追記します。</p> <p>「サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、人々に豊かさをもたらす「超スマート社会」のことであり、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、我が国がめざすべき未来社会の姿として提唱されました。」</p>	あり
3	3	一人ひとりの人権が尊重される「いじめ」や「虐待」から子どもを守る環境づくり	<p>子ども達が安心して学び互いに人権を尊重し「誰一人取り残さない様」に、SDGs、また、多様性の時代に対応していただきたいです。父子家庭の子ども達にも目を向けてください。</p>	<p>教育大綱は個別具体的な施策について定めるものではなく、本市の取り組むべき教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものとされております。</p> <p>いただいたご意見は、個別の施策に係るものとして、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、ご提案のSDGsの観点についてですが、国においても、平成28年(2016年)に「持続可能な開発目標(SDGs)実施指針」が策定されるなど、これまで成長一辺倒であった社会の価値観に対して、持続可能性という考え方が重要視されるようになっていきます。本市としまして、ご提案の通り、世界的なテーマとなっている、SDGsの考え方や環境問題や自然を大切にす豊かな心の育成が大切であると考えておりますことから、下記のとおり修正いたします。</p> <p>P. 3「未来を担う子どもたちの育成」内の8行目を、「SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」、「誰一人取り残されない」という理念も踏まえた持続可能な社会の一」へ修正します。</p>	あり

番号	頁	項目	意見の要約	市の考え方	素案修正有無
4	3	一人ひとりの人権が尊重される「いじめ」や「虐待」から子どもを守る環境づくり	学校生活は集団生活でもあります。目標に向かって安全、安心な環境づくりの場でもあると思います。いじめは、わからない所でおこったりしますし、先生の前では良い子でいたりしますし、なかなか難しい所だと思います。周りの目がいち早く対処しお互いが解決をできるように取り組んでいただきたいと思います。	教育大綱は個別具体的な施策について定めるものではなく、本市の取り組むべき教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものとされております。いただいたご意見は、個別の施策に係るものとして、今後の施策の参考とさせていただきます。なお、各施策の推進においては、令和2年10月1日に公布、同日付で施行しました八尾市いじめから子どもを守る条例の理念を踏まえつつ、市長部局・教育委員会の連携のもと、将来にわたっていじめの防止、早期発見、早期対応及び解決の取り組みを確実に推進してまいります。	なし
5	3	一人ひとりの人権が尊重される「いじめ」や「虐待」から子どもを守る環境づくり	いじめ等に大切なことは「いじめ」に苦しんでいる子どもを早く見つけ、救いの手を差し伸べていくことです。その為にも、教育の働き方改革が大切であり、少人数学級を進めて行き、人材を確保し、きめ細かく対応できる環境を整備する必要があります。また、相談支援も重要であり、子どもが相談しやすい環境づくりが欠かせません。それが子どもの不安をなくすともいわれています。		なし
6	3	すべての市民に寄り添う、切れ目のない子育て支援、教育相談および教育支援体制の充実	「子育て家庭の孤立」に「ひとり親家庭への支援」も記載されてはいかがでしょうか。	ご提案いただきました「ひとり親家庭への支援」の文言追記につきましては、「子育て家庭の孤立」と記載する中に、「ひとり親家庭への支援」が意図することも含んでいるものと認識しております。子どもの成長に伴う様々な不安や悩みを解消できるよう、ひとり親家庭も含めたすべての子育て家庭に寄り添う支援を充実させていく必要があると考えています。	なし
7	3	すべての市民に寄り添う、切れ目のない子育て支援、教育相談および教育支援体制の充実	妊娠、出産、子育ての各段階に応じた切れ目のない支援が記載されている段落について、安心して妊娠、出産出来る様な環境づくりが必要だと考えます。現在では八尾市立病院においても分娩に応じていただける数も限られており、安心して出産を迎えることができる病院探しからしなくてはならない現状があると聞きますので、安心して子どもを産む環境整備を整えていく事が重要だと考えます。	教育大綱は個別具体的な施策について定めるものではなく、本市の取り組むべき教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものとされております。いただいたご意見は、個別の施策に係るものとして、今後の施策の参考とさせていただきます。	なし
8	4	子どもたちの学びを支えるセーフティネットの構築	小学生から持ち歩く携帯やスマホの使用について、目の前にいる友達とも携帯やスマホで会話するなど、それがエスカレートして、「いじめ」かなと思える様なメールになるように感じます。それらにまつわるトラブルに発展するなどを多く耳にしており、家庭・地域・学校・行政が連携して子どもたちを見守っていくことを望みます。	ご指摘の通り、すべての子どもを守り、すべての子どもが安心して生活できる地域社会の実現のためには、行政、学校、教育委員会のみで対応できるものではなく、保護者や地域関係者等との連携も必要不可欠であるため、家庭・地域・学校・行政が連携して取り組みを進めていくことのできる環境づくりを進めてまいります。いただいたご意見は、個別の施策に係るものとして、今後の施策の参考とさせていただきます。	なし
9	4	就学前施設における質の高い教育・保育及び小学校教育への円滑な接続の実現	子どもの健やかな育ちのための質の高い教育について記載されている段落について、何をもちて質が高いと感じることが出来るのかと思いました。子どもの気持ちに寄り添った教育をお願いします。	教育大綱は個別具体的な施策について定めるものではなく、本市の取り組むべき教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものとされております。いただいたご意見は、個別の施策に係るものとして、今後の施策の参考とさせていただきます。子どもの健やかな育ちにおいては、就学前施設における教育・保育が小学校以降の生活や学習基盤の育成にもつながると考えることから、子どもにとってよりよい教育・保育環境を確保するため、認定こども園等の就学前施設と小学校の連携強化を推進し、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図ってまいります。	なし

番号	頁	項目	意見の要約	市の考え方	素案修正有無
10	4	健康に生きるための体の育成	給食に地産地消(枝豆、若ごぼう、小松な)等を多用してほしいです。また、出来るだけ食品ロスを出さない工夫が必要です。さらに、今後どのようなウイルスが出てくるかわからないが、早い対応を望みます。新型コロナウイルスを文章に入れたほうが良いのではないのでしょうか。	教育大綱は個別具体的な施策について定めるものではなく、本市の取り組むべき教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものとされております。いただいたご意見は、個別の施策に係るものとして、今後の施策の参考とさせていただきます。	なし
その他の意見					
11	-	大綱全般に関すること	八尾市教育大綱の全般に家庭・地域・学校・行政などとの連携・協働が記されていることは評価します。その連携、協働の主体において、子どもの成長に沿った教育が必要と考えます。すでに教育はなされていることかと思いますが、家庭教育、地域(社会)教育、又、生涯教育等々「教育」ごとの視点を明確に記されることを望みます。	<p>本大綱と整合性のとれたものとして定めることとしている「八尾市教育振興基本計画」の理念や、「八尾市第6次総合計画」の教育関連施策においても、すべての子どもが地域社会全体で見守られる環境づくりをめざすこととしています。それら両計画を踏まえ、教育大綱の基本理念においても、誰もが、成長していく過程で人の温かさの中で育ち、いきいきとともに学び育ち、自分の将来をしっかりと見据え未来に夢が描けるよう、子どもたちの育成に力を注ぎ、未来への育ちを誰もが実感できるまちづくりを推進するとともに、地域全体で子どもや若者が見守られているという環境づくりに、家庭、地域、学校、行政が連携協力して取り組みを推進することが重要であると考えており、いただいたご提案の趣旨も含んでいるものと認識しております。</p> <p>教育大綱は個別具体的な施策について定めるものではなく、本市の取り組むべき教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものとしています。各取り組みを進めていくうえでは、家庭教育、社会教育、生涯学習の取り組みの視点を踏まえ、上記に掲げている理念のもと、取り組みを推進してまいります。</p>	なし
12	-	大綱全般に関すること	障がい児教育についての記述があってほしいと感じました。	ご指摘の障がい児教育についての直接的な記述はございませんが、インクルーシブ教育に関する考え方について、P. 4の「子どもたちの学びを支えるセーフティネットの構築」の2段落目に記載の通り、子どもたちの個別の状況に応じた互いに認め合い、高め合う総合的な支援の充実を図り、教育の機会均等を保障し、「共に学び、共に生きる」教育の推進を図ることで、すべての子どもたちの学びを支えるセーフティネットの構築を基本方針の1つとして推進することとしています。	なし